

AIを活用してイメージ写真作成



AIという言葉を見聞きしない日は無い今日この頃ですが、私たちの分野でもAIの活用が広がってきています。特に写真の加工などイメージを伝えることがとても便利になっています。

左の写真ですが、トイレの腰壁の一部がシロアリで傷んだため、部分的に補修するにあたって、在庫のパネルを利用したらどうかと思い、実際のパネルを写真に撮って、その写真をAIに読み込ませ、着工前の写真の腰壁に貼るように指示をしました。

上の右の写真がAIが作成したもので、既存の壁にある手すりや・紙巻器・リモコンなどもしっかりと残して作成してくれています。

お客様に確認の後、実際に施工した写真が下のものですが、柄の大きさが違うのは仕方ないとしても、ほぼほぼAIが作成した写真と同じように仕上がりました。

写真の加工では、不要な物を指示して消すことや、家具などを入れることも可能になりましたので、しっかりとマスターして施工写真などに活用したいと思います。(啓)



大竹市：晴海公園より

みなさんこんにちは！4月に新年度を迎え、早いもので5月連休もあっという間に過ぎ去ってしまい、いよいよあの暑い夏が近づいてくる季節となりました。最後までご笑覧いただければ幸いです。

上の写真はこれまでも時折ご紹介して来ましたが、早朝ウォーキングの途中、宮島からの日の出を撮った写真です。この日の宮島からの日の出は本当に息を呑むほどの美しさで、正に早起きは三文の徳を実感！。昨年秋頃から早朝暗闇でのウォーキングはあまり気持ちの良いものでもなく、しばらく控えておりました。とはいえ、起床時間が遅くなるはずもなく、早朝5時に明るくなるのを待っておりましたら、5月に入り連休明け頃から明るくなってきたのでウォーキングを再開した次第です。いやはや全く朝寝ができない体になってしまったと、ご同輩の皆さんも思われてるか。時折寝坊して慌てて入社してくる若いH君のように、朝寝がしてみたいと思う今日この頃です(笑)。

仕事の方はそんな呑気なことを言っている場合ではなく、皆さんご存じのように、戦争によるホルムズ海峡封鎖の影響で、様々な資材の入荷の見通しが立たなくなっています。ユニットバスは報道等でも伝えられたように、一時は受付もしてもらえない状況でしたが、少し改善した状況になってるとの事です。とはいえ、ナフサ由来の材料である断熱材や接着剤などは相変わらず納期の目途が立っていない上に、追い打ちをかけるように資材の値上げが相次いでおり、いやはやどうしたものかと頭を抱える次第です。この状況に口を開けて待ってるわけには行きませんので、出来る仕事をコツコツと進めて参ります。ご依頼をいただいているお客様には大変申し訳ございませんが、今しばらくのお時間をいただけますと幸いです。

今年の4月に新入社員が入ってくれました。詳しくは別のページでご紹介しますが、建築デザインの専門学校卒業の女子社員です。正社員として女性を採用するのは何と35年振り。35年前にインテリアコーディネーターの資格を持って入社してくれたTさん以来です。Tさん退職後事務職以外は男ばかりの体制で長くやってきましたが、いよいよ女性が活躍してくれる会社へと変貌する時が来たようです。ある意味新しい時代の幕開けですかね。(啓)



河野



\*\*\* 新入社員紹介 \*\*\*

新入社員紹介！

一面に書きました通り、この4月にゲイナンハウスの新入社員として入社してくれた“杉原 倅歩”(すぎはら さちほ)さん、フレッシュな20歳です。設計・営業を希望して入社してくれました。現在は色々な現場に行き実習中で、皆さんのお宅に伺うこともあるかと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

自己紹介：杉原 倅歩

初めまして。4月から入社致しました、杉原倅歩(すぎはらさちほ)です。島根県出身で、有名な出雲大社のある出雲市の自然豊かな地域で育ちました。高校卒業後は一人暮らしをしながら広島市にある穴吹デザイン専門学校で2年間、建築やインテリアについて学んできました。高校で剣道部に所属していたため、体を動かして汗を流すことが好きです！今は現場をまわり、毎日の小さな積み重ねを大切に、焦らずコツコツと努力を続けることで信頼を築いていきたいと思っております。今後ともよろしくお願い致します。



杉原 倅歩さん

「住いの困った」は ゲイナンハウス 大竹店・廿日市店共に  
フリーダイヤル0120-505-375 HPは [ゲイナンハウス](#)  
最後までお読みいただき有難うございました、次回は9月頃の予定です。(啓)  
\*尚、この「住まいる通信」がご不要の方はご一報願います。送付を停止いたします。



# JR九州 列車が面白い！



先日、由布院に一泊旅行に行く途中、JR博多駅のホームで“ゆふいんの森号”待ちておりましたら、次から次へと色々な列車が入っては出て行きました。日頃、山陽本線しか見ていない私としては、楽しくて仕方がないひと時でした。

と言うのも、子供のころ列車が大好きな少年でして、前の線路を歩いていくブルートレインを朝早くから起きて、“さくら・みずほ・はやぶさ・あさかぜ”を飽きもせず見ていたことを思い出します。

折角なので、博多駅や由布院駅などで出会った列車をご紹介します。

まずは、左の写真、私が乗った“ゆふいんの森号”です。博多から由布院まで走る観光列車です。座席が普通の列車よりも一段高くなっており、列車からの眺めが良くなるように作られているとの事でした。土曜日と言うこともあります、予約しようとした列車は満席で、乗った列車も満席状態と言う人気の列車でした。

由布院で出会ったのは、JR九州で話題の豪華観光列車“ななつ星”。この日は「くじゅうコース」の途中由布院駅に停まっていたようで、調べてみるとこのコース一泊二日で一人70万円からとのこと。それでも予約の倍率が10倍を超えることもある程人気との事ですが、いやはやお金持ちが多いことにも驚きです。できれば一度は乗ってみたいもんです！



ゆふいんの森号



ななつ星



特急ゆふ号



特急リレーかもめ



特急にちりん



特急みどり

その他博多駅では観光列車ではない色々な列車を見ましたので、分かる範囲でご紹介します。

と列車の事を楽しく書いている私は大人になってもいわゆる“鉄ちゃん”なんですかね？(笑)  
(啓)



富士

## 最新の施工事例から 住み替えて こだわりのキッチンを実現



着工前



完工

お客様は40歳のご夫婦で小学生のお子さんが二人の4人家族です。購入した中古住宅をリフォームするにあたってのお客様のご希望は、LDKを広々とした空間にしたいとのことでした。上の図を見比べていただくとお分かりいただけますが、元々独立キッチンとなっていた囲まれた壁と、リビングとの壁・建具を取り払い広い2.2畳の一間にしています。キッチンのレイアウトもシンク部をアイランド型に配置し、ダイニングテーブルを隣接させたゆったりとした使い易い配置となっています。

もともとこの建物は2階からの展望が良いので、キッチンも2階に配している建物でした。今回、広い一間にしたことでより開放感のあるLDKになりました。

キッチンに対してもこだわりを持っておられ、一般的なキッチンメーカーのキッチンではなく、グラフィテクトというデザイン性の高いキッチンをご希望されていました。そこで、お打合せにおいても完成イメージをしっかりと私達とも共有するために、実際の商品を配したプラン図を作成し、それに基づいて施工したのが右の写真となります。



作成したプラン図



実際の完成写真

完成後、お客様からのアンケートはがきに「様々な相談に真摯に対応してくださりありがとうございました。家族全員が引っ越して良かったと言ってきています。今後ともよろしくお願ひします。」とのお言葉をいただきました。担当した宮本君・現場担当中谷君、プラン図など担当した小林さん、いい仕事しましたね！(啓)